

令和3年度 岐阜県教科用図書 第1回 可茂地区採択協議会 議事録要旨

1 日 時：令和3年6月23日（水）11：00～

2 会 場：可茂総合庁舎 5階 大会議室

3 議 事

(1) 教育長会 会長 挨拶

- ・会議の開会を宣告
- ・中学校教科用図書 社会科（歴史）を採択すること
- ・可茂地区採択協議会会長の選出について

(2) 可茂地区採択協議会会長 挨拶

- ・可茂地区において、令和4年度から使用する教科書を採択することについて
- ・可茂地区採択協議会設置について

(3) 会の成立

- ・委員の半数以上の出席があり、会が成立することを確認

(4) 事務局からの説明（「教科書採択のしくみ」について）

- ・採択地区についての説明
- ・採択地区内において同一の教科書を採択することについて
- ・可茂地区における教科書展示について

(5) 議案の審議

○可茂地区採択協議会設置及び運営方針について

- ・「令和4年度岐阜県教科用図書可茂地区採択協議会の設置及び運営方針（案）」を提示し、審議
- ・全員一致で原案通り可決

○可茂地区採択協議会としてのルールについて

- ・「教科書採択に関わる可茂地区採択協議会としてのルールについて」を説明
- ・全員一致で承認

○情報公開について

- ・「教科用図書採択にかかわる情報公開について」を説明
- ・全員一致で承認

○中学校教科用図書の採択について

- ・社会科（歴史）において、昨年度の7者から新たに1者加わったことにより、令和4年度の社会科（歴史）の選定を行った。

◆社会科（歴史）の調査研究報告

- ・昨年度の採択で、社会科（歴史）は、7者から東京書籍を選定した過程を確認。
- ・今年度の採択では、【東京書籍】と新たに加わった【自由社】の2者について説明。

《報告を受けて協議》

- ・発展的な学びとして、学習の発展や地域的身近な歴史を扱った項目について教えてもらいたい。

⇒【自由社】は、『もっと知りたい』という内容が40項目。

【東京書籍】は、『もっと歴史』という内容が22項目。

【東京書籍】は、【自由社】よりも内容数は少ないが、関連するページの紹介や地理、公民の関連ページを紹介するQRコードの記載があり、学習の広がりや自ら学ぶ意欲をもたせている。

⇒【自由社】は、『学習単元に関連する人物や社会的事象』という内容が4項目。

【東京書籍】は、『地域の歴史を調べよう』という内容が16項目。

【東京書籍】は、単元の章末に全国各地の「地域の歴史」を紹介している。
より深めていく単元の構成となっている。

- ・ I C T 機器やタブレットを活用して授業を行う際に、両者の活用方法を教えてもらいたい。
- ⇒二次元コード等デジタル教材の掲載では、【東京書籍】は7項目、【自由社】は、記載なし。

《報告を受けての意見》

- ・タブレット等を有効に活用することにより、子どもたちの見方や考え方がどんどん広がる。楽しく主体的に学習できるようになる。【東京書籍】のほうがよいのではないか。
- ・文字やレイアウトを比較すると、【東京書籍】は、ユニバーサルデザインを意識したフォントとなっており、見やすく使いやすい。
- ・両社とも総ページ数はあまり変わらないが重量は【東京書籍】の方が50gほど軽い。生徒の負担を考えると、少しでも軽い方が有難い。

◆中学校「社会科（歴史）」教科用図書採択原案について、可決。

○小学校教科用図書の採択について

- ・令和3年度教科書検定への申請がなかったため、令和元年度採択の調査研究の内容の活用、2年間の使用実績を踏まえた選定を行うことの説明。
- ・全員一致で承認

○教科書採択における公正確保の徹底と守秘義務について

- ・「教科書採択における公正確保の徹底と守秘義務」について説明
- ・全員一致で承認